

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	きらめき大湾東		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 1日		～ 令和 7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 1日		～ 令和 7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	庭にある遊具遊びや閑静な地域でお散歩に適している。情緒面に課題がある児童に対し気分転換につながる環境になっている。	室内や屋根のある屋外両スペースを生かし個別、小集団に分かれそれぞれ心地よい時間を過ごせるようにしています。週一回アロママッサージと取り入れリラックスできる時間を提供しています。	個々の特性に合ったケアを専門スタッフと連携し何が出来るのか一緒に考えていく。
2	経験豊富な児童指導員を揃え児童の日々の安全と成長を第一に考えております。	児童の個性に合わせて部屋を使い分け落ち着き過ごせるよう工夫しています。	室内外遊具等、事業所環境の点検を定期的に行い安心安全な事業所を目指します。
3	個別の活動、集団活動とにも楽しめるプログラムを準備しています。	週一回のおやつ作りや、月に数回昼食作りを企画しています。料理がどのように出来ていくのかを学んでいます。	おやつ作りの種類がマンネリ化しないよう、レパートリーを増やしています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用定員やこどもの状態等に対して 職員の配置数について。	基準配置は満たしているが個性ある児童にスタッフが常に付いている状態。	支援が手薄になってしまう児童が無いようチームで気にかけて動く。
2	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	自宅送りや勤務形態により支援後の振り返りは出来ていません。急ぎを伴う事案に関しては連絡を取り合い対応しています。	ホワイトボードに記入し翌日の申し送りで確認し共有しています。
3	児童発達支援センターとの連携や、スーパーバイズや助言や研修を受ける機会について。	児童発達支援センターとの連携が出来ていない。	地域の児童発達支援センターについて調べる。研修内容も合わせて調べる。